

新版・技能検定学科試験問題解説集 NO.11 機械検査 訂正表

本解説集の下記ページを以下のように訂正いたします。

● 63 ページ【問 160】

解答と解説 解説部分 2～3 行目（解答は×のままで正解）

であり、並列抵抗値は、 $\frac{1}{\frac{1}{4}+\frac{1}{6}}$ となる。

よって、電流は 24A である。

↓

であり、並列抵抗値は、 $\frac{1}{\frac{1}{4}+\frac{1}{6}}$ となる。

よって、電流は 4.17A である。

● 87 ページ【問 36】

解答と解説 解説部分を以下に差し替える（解答はイのままで正解）

イ その通りである。

ロ 三相誘導電機と三相同期電機の回転は、三相誘導電機のすべり分だけ、回転数が少なくなる。

ハ 同期電動機の回転数 = (120 × 周波数) / 電動機の極数により、周波数率 = 60/50 = 1.2 より、1.2 倍となる。

ニ 定格出力は、大きくなる。